

松くい虫対策のあり方について

奥州市長 小沢 昌記

(平成26年度県政に関する県と市町村との意見交換会 H27.1.19)

森林の役割

- ① 国土の保全
- ② 水源の涵養
- ③ 生物多様性の保全
- ④ 地球温暖化防止
など



- ◎ 安全・安心して暮らせる社会
- ◎ 林産物の供給による地域経済への貢献

岩手県の森林(松林)

海岸では海からの風・潮、津波や高波などから暮らしを守る。



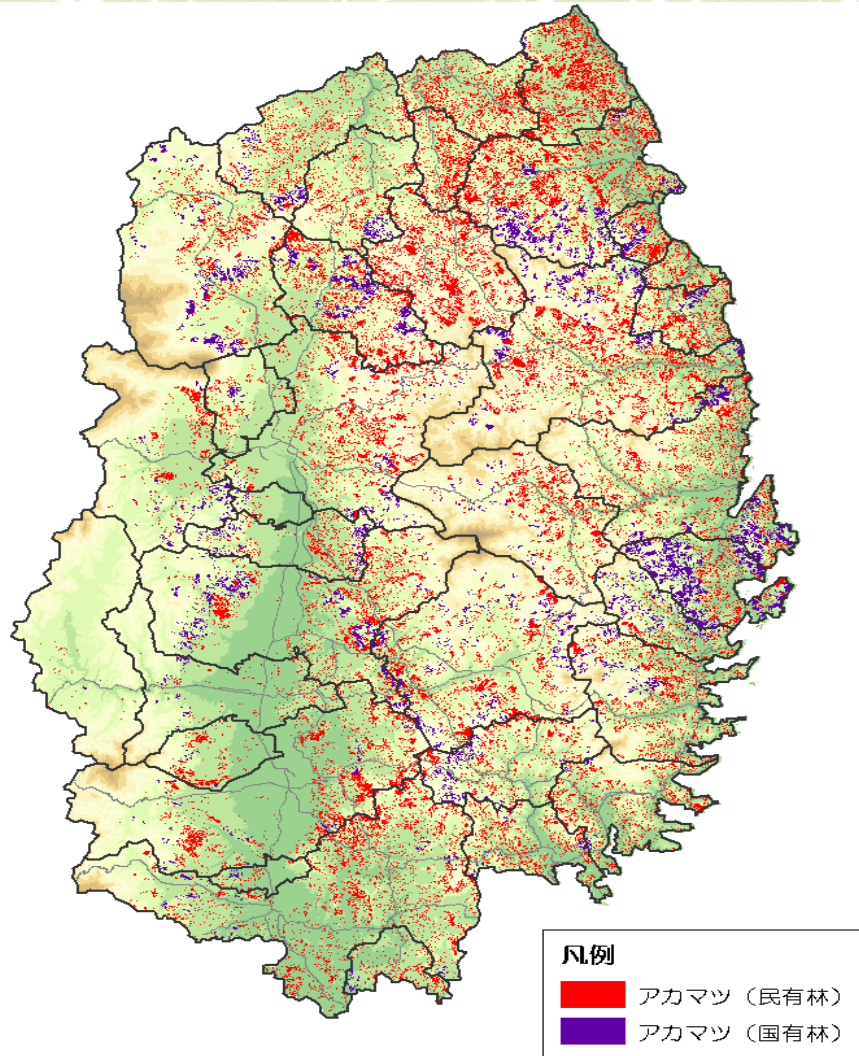
養分の少ない海岸の土壌で、大きく育ち森林をつくることのできる木は「松」のほかにはない。

内陸部でも荒廃地にいち早く侵入し、土壌流出を防ぐ。



厳しい環境でも育つ木は「松」のほかにはない。

県内のアカマツ分布状況



出典:岩手県農林水産部森林整備課

県内の松くい虫被害状況

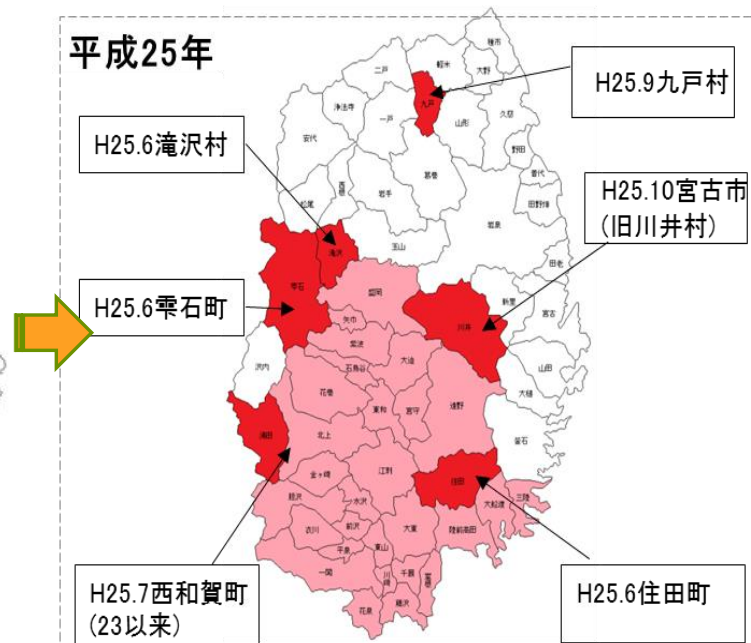
昭和58年



平成10年



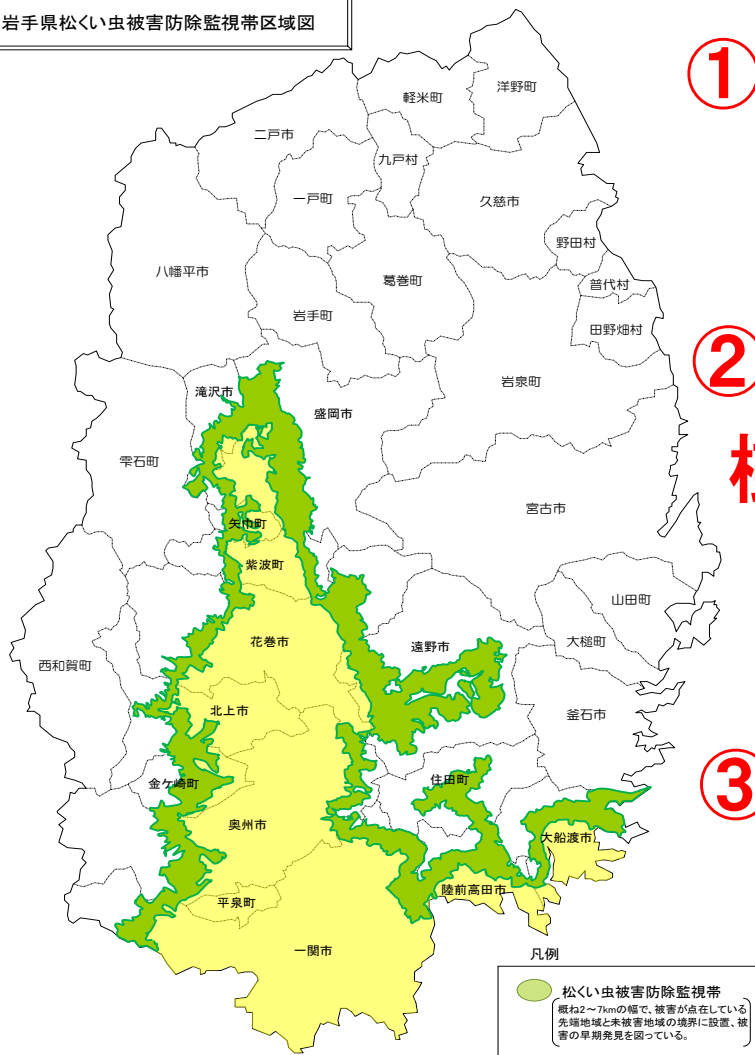
平成25年



出典:岩手県農林水産部森林整備課

森林資源を守るために

岩手県松くい虫被害防除監視帯区域図



出典:岩手県農林水産部森林整備課

① 監視帯・周辺地域の駆除

⇒ 県が主体で実施。

② 抵抗性アカマツの推進、樹種転換

⇒ 県の主導で実施。

③ 歴史・文化的価値のある松林

⇒ 市町村で重点的に実施。